

広報のだ

令和4年 Vol.590



野田小学校大運動会
(関連ページ：5ページ)

カフェRokka

営業日 毎週土・日曜日

営業時間 午前10時30分～午後3時まで

(ラストオーダー：午後2時30分)

※プチよ市の開催日は午後2時まで

住 所 野田22-15-2 (旧日向保育所)

【コーヒー、ケーキ、焼き菓子を堪能できます】



芸術的な色合いの作品ができそうですね

地域活動支援センターでは、障がいのある人を対象に、創作的活動、生産活動、社会との交流促進などの機会を提供しています。

畑作業を手伝ったり、作品を創作したりと自分がしたいことを自分がしたいように活動しています。日向保育所の児童と行うジャガイモの収穫が恒例イベント。毎週月・金曜日には、入浴の見守りや入浴介助もしています。

就労継続支援B型：障がいのある人が一般企業への就職に不安、困難な場合に、雇用契約を結ばずに軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉サービス。

「一人ひとりが出番をもち、人の役に立つことは生きがいにつながることで、障がいをもついても地域の一員として人を笑顔にすることができることを伝えたい」と話す柏木さんは、我が子の成長を見守るお母さんのような存在でした。

これからの目標を聞くと、「障がいのある人、その家族、障がいのない人もみんなが集い、話をできる場にした」と笑顔で話してくれた。

「作業をして疲れたという声もあるけれど、疲れることはちゃんと働いて頑張っていることだよと伝えていきます」と親心が垣間見えた。

「障がいのある人たちが、自分のペースで働けて活躍する場所を作りたかった」と「六花」を立ちあげたときの心境を語る。

現在、障がいのある人が地域社会と交流しながら過ごすことができる地域活動支援センターと障がいのある人たちが就労できる就労継続支援B型「六花」を運営している。今年の1月に開所した「六花」ではカフェRokkaを経営しており、販売しているコーヒーの豆は就労している人たちが選別している。

障がいのある人たちの生きがいの場を作るために、「NPO法人 風花」を立ち上げ活動する代表の柏木貴美子さん(下明内出身)。

その人が持つ能力を
発揮できる場にしたい

この村とともに の だ び と

村の主役である「人」。この村とともに生き、この村とともに成長し、この村をつくる皆さんが抱く思いを少しですが紹介します。今回は、この村で障がい者の就労を支援する「人」。熱い思いを聞くことができました。





紅白対抗野田小最強リレー



復活！借り物ショータイム



学年別長縄跳び



学年別全員リレー



応援合戦

サチアレ～野田村のみんなに幸せ届け～



ネガティブファイター
～笑顔になあれ！ビビリバビディブー！～

ポーズはな～に？

野田小学校 大運動会

6月2日、延期となっていた野田小学校大運動会が行われました。待ちに待った運動会で児童の気合は最高潮に。学年別の徒競走や会場全体を巻き込んだの借り物競争、ダンスや野田小ソーランなどが披露され、熱い気持ちを全面に押し出し、競技に取り組みました。優勝赤組、準優勝白組で幕を閉じた今年の運動会。児童たちは一段と大きく成長した姿を披露し、一生懸命に駆ける姿に、観客席からは大きな声援があがっていました。

野田中学校 体育祭

5月14日、野田中学校で体育祭が行われ、2つの組に分かれて優勝を目指しました。応援合戦から始まり、学年別の長縄跳びやリレーなどの競技、創作太鼓や野田中ソーランが披露され、生徒たちは日頃の練習の成果を存分に発揮しました。真剣勝負の中にも笑顔がこぼれ、年に1回の体育祭を楽しんでいました。優勝赤組、準優勝緑組で幕を閉じた今年の体育祭。ライバルがいるからこそ全力を出せたと、笑顔でお互いの健闘を称え合っていました。



野田中創作太鼓



野田中ソーラン



いろいろな色？



真・野田小ソーラン2022



応援合戦



年間を通じて米作りを体験

初めての田植えにドキドキ

5月26日、三日市場橋付近の田んぼで野田小学校の5年生22人が田植えを体験しました。食育の一環として毎年実施している昔ながらの手植えでの田植え。田んぼにはだしで入ることをためらう児童もいましたが、泥の感触にもすぐ慣れて、丁寧に米の苗を植えていました。今後、秋には稲刈りを体験し、収穫したお米で餅を作り、食の大切さ、生産者や自然の恵みに感謝する豊かな心を育みます。



すでにベテランの風格

トレイルランニング×ウォーキング 新緑の塩の道を満喫

5月29日、「のだ塩の道トレイル2022・Spring (同実行委員会主催)」が開催され、参加者はアジアの広場から和佐羅比山の山頂までを往復する全16kmを駆け抜けました。第1位のタイムは驚きの1時間35分49秒。同日、「塩の道を歩こう会 (春) (同実行委員会主催)」も開催され、ランナーと歩こう会参加者がすれ違う場面では、拍手や声援が飛び交うなど、塩の道を通じた交流が感じられました。



村内外から多数の参加者が集まりました

被災写真デジタルアーカイブ

思い出の写真を返したい

5月14日、チーム北リアス主催の東日本大震災大津波により被災した写真をデジタル保存するための複写作業が村復興展示室で行われました。タブレット端末を使い、データとして保存することで、写真の劣化を防ぎ、持ち主へ返却することが目的です。この活動が写真を通じたコミュニティの場となり、1人でも多くの人に思い出の写真が戻るよう、写真のデータ化と返却活動は続いています。



月1回の作業を手伝ってくれる人を募集しています



写真中央左下が大沢さん

消防長表彰(感謝状)授与 人命救助に貢献

5月17日、久慈広域連合消防本部(大粒来輝行消防長)は、交通事故で川へ転落した男性を救助したとして、大沢誠さん(門前小路)に感謝状を贈りました。姉取橋付近で軽トラックが立ち木に衝突し、泉沢川に転落しそうになっているのを大沢さんが発見。人が川に落ちているのを確認し、川に入り、流されていた男性を救助しました。この功績が称えられ感謝状が贈られることになりました。

むし歯0の子

5月に行われた3歳児健診でむし歯がなかった子をご紹介します。



工藤 瑞織ちゃん
(門前小路)
これからも歯磨きがんばろう!
お母さんより



松川 凧彩ちゃん
(下泉沢)
一緒に歯磨き頑張ろうね!
お姉ちゃんより



星野 莉空くん
(横町)
歯磨き頑張ろう!
お母さんより



佐々木晴麗ちゃん
(旭町)
美味しいものいっぱい食べようね!
お母さんより



田中 天泰くん
(門前小路)
これからも美味しいものいっぱい食べようね!
お母さんより



藤森 葵生ちゃん
(米田)
歯磨き頑張ろうね!
お母さんより



櫻庭 嵩時くん
(中新山)
これからも歯磨き頑張ろう!
お母さんより



藤島 葵平くん
(旭町)
これからも歯磨き頑張ろうね!
お母さんより

土砂災害に備え避難訓練

自分の命を守る行動を

5月24日、岩手県立久慈工業高等学校で土砂災害を想定した避難訓練が行われました。同校の裏山が土砂災害特別警戒区域に指定されていることから、本格的な避難訓練を実施しています。村総務課の工藤剛防災官が訓練の講評をし、「まずは自分の命を守ることが大切であり、自分の命があってこそ周りの人を助けるといふ行動につながる」との言葉に、生徒たちは気を引き締めていました。



校内の消火器の場所は覚えられたかな?



小田村長に寄付金を手渡す百々岩手支店長



すばらしいバランス感覚!

NTTドコモ「災害復興等応援社員募金」寄付金 子どもたちのために遊具の整備

5月25日、株式会社ドコモCS東北、ドコモ・サポート株式会社から村に十府ヶ浦公園の遊具整備のための寄付をいただきました。百々雄一郎岩手支店長ら5人が贈呈式に出席し、寄付金を小田村長に手渡しました。この寄付金は、東日本大震災の被災地復興支援と全国各地で発生している災害などへの支援のため、ドコモとドコモグループの賛同した社員から募金を集め、会社からの募金と合わせて寄付をしています。

地域おこし協力隊

わたなべ隊員通信

たまには屋内でじっくり集中しませんか？



こんにちは！わたなべでございます。梅雨ですねえ。じめっとしてツライ毎日です。しかしながら個人的には雨の日ってキレイではないんですよ。雨音が心地よく、集中していろいろできるわけです。普段からユーチューブとかで『6時間耐久雨音』動画なんか聴きながら作業してたりしますからね。というわけで、梅雨の時期こそ物思いにふけりながら作業をする！というのがわたなべ的オススメ活動です。そんなオススメ活動が達成できるのが、【野田村写真班村民サポーター】！

津波の被害で被災した写真を元の持ち主に返却するべく全国各地から有志が集まり行われる取り組み。映画『浅田家！』でも描かれていますね。こちら、月に一度くらいのペースで復興展示室（保健センター3階）にて活動中。んで！先着5名までではありますが、有償ボランティアをお待ちしているわけなのです。これは行くっきゃない！梅雨が明けても、涼みながら作業できますよ～。1枚1枚、誰かの大切な思い出。1枚でも多くの写真を返却できるように、ぜひみなさんのお力をお貸しください！それでは、また来月！こちらのコーナーで！！

生涯学習コーナー

■問い合わせ

教育委員会事務局 ☎78-2936

芸術鑑賞会

スペシャリスト達の「語り」に引き込まれる

6月1日、村芸術文化協会が主催する芸術鑑賞会「美しいことば 美しいひびき」の語り芝居が、村体育館で開催されました。当日は一般のほか、野田中学校、岩手県立久慈工業高等学校の生徒など約200人が、語り芝居や尺八、津軽三味線などの世界に触れました。あたかも映像がながれているかのような演技に会場全体が引き込まれました。

公演後、体験コーナーも行われ、朗読に挑戦する生徒たち。美しいことばの話し方や、感情を言葉で表現する方法を学びました。



すばらしい声と音に魅了されました



マイクを向けられ緊張気味

令和4年度以降の成人式について

民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げられましたが、村では、引き続き20歳を迎える人を対象に実施します。今年度は、令和5年1月8日（日）に開催予定です。

<対象となる人>

平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方（対象者には別途案内を送付します。）

7月8日(金) 村民プールオープン！

□利用時間 10：00～12：00

13：00～15：00

15：30～17：30

□休館日 毎週月曜日

□利用料 16才以上 200円

小中学生 100円 幼児無料

～あっぷっぷおはなし会～

どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

7月16日（土）午後2時～ 生涯学習センター

のだスポーツニュース

村出身選手が活躍！優勝＆優秀選手賞受賞！！
岩手県高等学校総合体育大会 バレーボール競技



満面の笑みからうれしさが伝わりますね！

5月20日から23日まで、盛岡市で行われた第74回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技で、田中睦子さん（広内）が所属する学校法人健康科学大学 一関修紅高等学校が優勝しました。田中さんは現在3年生。ミドルブロッカーとして活躍し、本大会の優秀選手賞を受賞しました。田中さんは「優秀選手賞をとれたら良いなと思っていた。素直にうれしい」と笑顔で話してくれました。

今後開催される予定の全国高等学校総合体育大会バレーボール競技での活躍に期待がかかります。

柔道競技で村選手が躍動！磨かれた技術で勝利をつかむ！！
久慈市長杯争奪柔道大会兼久慈市民体育大会柔道競技

6月5日、久慈市の三船十段記念館で第17回久慈市長杯争奪柔道大会兼第17回久慈市民体育大会柔道競技が開催され、本村の小中学生が出場しました。日頃の練習で鍛えた技術を大いに発揮し、同大会では2人が上位入賞を果たしました。



左から、野場義生さん、米田遥馬さん

◇個人戦

【中学校1学年の部】第3位 米田 遥馬

【中学校3学年の部】第3位 野場 義生

生活支援コーディネーターだより

何歳からでも実践できる！心も体も元気であるための秘訣を紹介！

その1：1日1回以上、外出しよう！

家の中で閉じこもってばかりいると、心も体も病んでしまいます。

その2：週1回以上、友人・知人・ご近所さんと交流しよう！

気の合う誰かに会って話すだけで、心も体も軽くなります。

その3：月1回以上、楽しさ・やりがいのある活動に参加しよう！

やりたい活動をすることで、心と体の健康効果が得られるはずですよ。

できることから始めてみてはいかがでしょうか♪

■問い合わせ 村社会福祉協議会 ☎71-1414（担当：小野）



野田村職員採用試験のご案内

令和5年度に採用する職員を次の要領で募集します。

- 募集職種 ①一般事務A(高校卒業以上) 若干名
 ②一般事務B(高校卒業以上・有資格者枠) 1人
 ③土木(高校卒業以上) 1人

○受験資格 【一般事務A】

令和5年4月1日現在において35歳以下の人で、高等学校以上を卒業した人・卒業見込みの人

【一般事務B】

令和5年4月1日現在において40歳以下の人で、高等学校以上を卒業した人(社会福祉士資格を有する人または令和5年3月までに取得見込みの人)

【土木】

令和5年4月1日現在において35歳以下の人で、高等学校以上を卒業した人・卒業見込みの人で、次のいずれかの要件を満たす人

- ①高等学校以上の学校で土木に関する学科またはこれに類する学科を履修し卒業した人
 ②測量士もしくは測量士補資格または土木施工管理技士資格(2級以上)を有している人

○受付期間 7月4日(月)~8月19日(金)まで 午前8時30分から午後5時15分まで
 ※土・日曜日・祝日を除く/郵送の場合は、8月19日までの消印有効

○申込用紙の請求 ・受験申込用紙は、7月1日(金)から役場総務課で交付します。
 ・郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、返信先のあて先を明記し、140円切手を貼った返信用封筒(角2号封筒)を同封のうえ、請求してください。

○受験申込 ・申込用紙に必要事項を記入し、申込書の写真欄に写真を、受験票の切手欄には63円切手を貼って、役場総務課に提出してください。

○一次試験日時 9月18日(日) 午前10時開始 / 久慈市役所

■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

詳細はコチラ▶



児童手当の制度が一部変更になります

令和4年度から現況届の提出が原則不要になります。

現況届の提出が必要な人には、案内を送付していますので、期日までに必ず提出してください。現況届の提出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなります。

○以下に該当すると思われる人は現況届の提出が必要ですのでご連絡ください。

- (1) 児童と住民票上別居されている人
 (2) 離婚協議中で配偶者と別居されている人
 (3) 配偶者からの暴力などにより住民票の住所地が野田村と異なる人
 (4) 支給要件児童の戸籍や住民票がない人
 (5) 法人である未成年後見人、施設などの受給者の人

○提出期限 6月30日(木)

○受付場所・時間 役場保健福祉課窓口 8:30~17:15(土・日曜日・祝日を除く)

○特例給付の支給に所得上限額が設けられます。

10月支給分から、児童を養育している人の所得が所得上限限度額を超える場合は、支給対象外になります。詳しくは村ホームページまたは受給者に郵送した案内をご確認ください。

■問い合わせ 保健福祉課 ☎78・2913

新型コロナウイルスワクチン情報『追加接種(3回目)が終了』

村で令和4年1月28日から開始した新型コロナウイルスワクチンの3回目接種は、5月30日で終了しました。2回目の接種を終えている村民3,650人のうち3回目の接種をした人の割合は全体で92.38%でした(令和4年5月30日時点)。今回は、3回目接種の実績や4回目接種についてお知らせします。

○接種実績について

保健センターでの3回目接種者は、2,910人で接種対象者(2回目接種を完了している人で5月30日までに6か月以上経過した人)全体の80.08%でした。

村保健センター以外での3回目接種者は447人で、接種対象者全体の12.30%でした。

接種場所	接種者数(人)	接種率(%)
保健センター	2,910	80.08
村外	447	12.30
合計	3,357	92.38

○4回目接種について

・対象者(年齢は接種日時点)

- ①60歳以上の人
 ②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人
 その他重症化リスクが高いと医師が認める人

(1) ワクチンについて

保健センターの集団接種では、主に武田/モデルナ社製ワクチンを使用しますが、ファイザー社製ワクチンの供給状況によっては3回目と同様に2種類のワクチンを使用する予定です。

(2) 接種時期

7月5日(火)から

(3) 接種券の発送など

3回目の接種を終えてから5か月以上経過した(する)人から順に、接種日時とワクチンの種類を指定してご案内します。都合がつかない場合やワクチンの種類を変更したい場合などはお気軽にご相談ください。

■問い合わせ 保健センター ☎75・4321 (のんちゃんネット: ☎75・5678)

【交通災害共済に加入しましょう: 共済掛金年額400円(1人)】

交通災害共済は、交通事故でケガをしたり、死亡したとき、被災者やその家族にすばやく救済の手を差し伸べる“みんなのため”の相互扶助制度です。昨年加入した方の共済期間は、今年7月31日で終了しますので、今年度分の加入手続きをご検討ください。

○加入資格 野田村に住民登録している人(仕事や大学等での就学のため岩手県外に住んでいる方でも、村内の家族と生計を同一にしている場合は加入できます)

○共済期間 令和4年8月1日~令和5年7月31日まで

○加入申込 地区での加入とりまとめは行いませんので、加入申込書に加入される人全員の氏名・住所などを記入し、共済掛金を添えて役場窓口か加入申込書の裏面に記載されている取扱金融機関(期限9月30まで)にご提出ください。

○見舞金の請求

見舞金を請求できる期間は、交通事故にあった日から2年以内です。詳しくは下記にお問い合わせください。

交通災害の程度		共済見舞金額
死亡		1,100,000円
自動車損害賠償補償法施行令第1級、第2級の後遺障害または身体障害者福祉法施行規則1級の身体障害		1,100,000円
傷害	入院1日につき	2,000円
	通院1日につき	1,000円

■問い合わせ 住民生活課 ☎78・2928

令和4年7月分からの国民年金保険料免除などの申請

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、「申請免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」があります。

これらによって承認された期間は未納ではなくなるため、年金を受け取るために必要な期間に算定されます。免除などを希望する場合は忘れずに申請しましょう。

また、令和4年6月に免除などの承認が終了する人で引き続き免除などを希望する場合も、改めて申請する必要があります。（※前回の申請の際に、全額免除・納付猶予で継続申請としていた人を除く。）

なお、国民年金保険料の免除の承認を受けた期間がある場合には、国民年金保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る老齢基礎年金が少なくなります。減額された年金受取額を補うため、過去10年までさかのぼって免除を受けた期間の保険料を納付できる追納制度も利用できます。

○申請月

① 令和4年6月

※申請可能期間は令和2年5月～令和4年6月

② 令和4年7月～令和5年6月

※申請可能期間は令和2年6月～令和5年6月

さかのぼる場合は、過去2年（申請月の2年1か月前の月分）まで申請可能です。

○令和4年度分の免除が承認された場合

※定額保険料 16,590円

- ① 全額免除
- ② 4分の3免除 4,150円
- ③ 半額免除 8,300円
- ④ 4分の1免除 12,440円

■問い合わせ

二戸年金事務所 ☎ 0195・23・4111
住民生活課 ☎ 78・2928

全村民に商品券1万円配布 村地域応援給付事業

村では新型コロナウイルス感染症対策として、村民の生活支援と地域経済の回復を図るため、1人あたり1万円分の村共通商品券を交付します。

○対象者

令和4年6月1日時点で野田村に住所のある人

○受付期間

受付日	場所
6月27日（月）～ 7月1日（金）	役場村民ホール
7月4日（月）～ 7月29日（金）	産業振興課窓口

※土・日曜日、祝日を除く

○受付期間 午前9時～午後5時

○申請及び受け取り方法について

商品券の申請および受け取りは、世帯毎に「郵送」または「窓口」を選択できます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、可能な限り郵送での手続きにご協力ください。

詳しい手続きの方法は、後日送付される通知をご確認ください。

■問い合わせ

産業振興課 ☎ 78・2926

地域包括支援センターだより 訪問型サービスとは？

○対象者

介護認定で要支援1、2の方、基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業の対象者となった人

○介護サービス事業者による、介護予防のための訪問サービス（ヘルパー）

- ・内容 掃除、洗濯、調理などの生活援助
- ・実施団体 野田白寿会居宅介護支援事業所

○民間企業や地域住民などによる多様なサービス

- ・内容
 - ① 掃除、洗濯、ごみ出しや布団干しの生活援助など
 - ② 移動支援や移送前後の生活支援など
- ・実施団体 野田村社会福祉協議会、あづび

※利用についての相談や詳細は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ

地域包括支援センター ☎ 78・3310

乳がん検診

○検診日・受付時間

検診日	受付時間
7月3日（日）	午前9時30分～10時30分 午後1時30分～2時30分
7月4日（月）	午前9時30分～10時30分 午後1時30分～2時30分

※新型コロナウイルス感染症の発生状況により変更する可能性があります。

○検診会場 村保健センター

○対象者 40歳以上の女性（2年に1回受診）

○検診料
40歳～49歳 2,300円
50歳～64歳 1,400円
65歳以上 1,100円

※70歳以上（令和5年4月1日時点）、住民税非課税世帯は無料

■問い合わせ

保健センター ☎ 75・4321

障がい者補装具の巡回相談

義肢や装具など補装具の修理、購入の相談や判定を行います。

○開催日時 7月22日（金）
午前10時30分～午後1時30分
（受付11:00まで）

○場所 元気の泉

○申込期限 7月6日（水）まで

■問い合わせ

保健福祉課 ☎ 78・2913

土砂災害に注意しましょう

これから梅雨や台風のシーズンを迎えますが、土砂災害から身を守るため、あらかじめ自宅周辺の土砂災害の危険性や避難経路、避難情報の入手方法などを確認しておきましょう。

▼土砂災害の

危険度情報



2022年「土砂災害・全国防災訓練」の実施

【2022年キャッチフレーズ】
「避難の呼びかけ、安全の確認」



■問い合わせ

県北広域振興局土木部河川港湾課 ☎ 0194・66・9689
県土整備部砂防災害課 ☎ 019・629・5922
総務課 ☎ 78・2111

国民健康保険情報 「セルフメディケーション」で健康づくり

セルフメディケーションとは、日頃から健康増進に努め、軽度な不調であれば市販薬（OTC薬品）を利用して対応するなど、健康の維持・管理に自ら積極的に取り組むことです。その取り組みが病気の予防と医療費の適正化につながります。

○市販薬を上手に利用しましょう

必ず薬剤師に相談して利用しましょう。薬のパッケージに「セルフメディケーション税制の対象製品」であることが表示されているほか、レシートにも同様の表示がされているものがあります。これらの薬の購入費用は所得税などの医療費控除の対象となる場合があります。

○定期的に健康診断を受けましょう

セルフメディケーション税制を利用するためには特定健診などの受診が必要です。

○生活習慣改善に取り組みましょう

バランスのとれた食事、毎日できるだけ歩く、体を動かす、良質な睡眠は健康づくりの基本です。

○お知らせ

新型コロナウイルス感染症に感染した人などへの傷病手当金の対象期間が令和4年9月末までに延長されました。詳しい内容、申請方法についてはお問合せください。

■問い合わせ

住民生活課 ☎ 78・2928

村内の土砂災害警戒区域などを指定

県では、村内46箇所を土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域に指定しました。

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、がけ崩れや土石流、地すべりの発生する恐れがある場所について調査を実施。

地域説明会や資料を送付して、住民の皆さまに意見を伺い、近年の気候変動の影響による局地的な豪雨など、全国的な土砂災害の発生状況を考慮して、調査が終わった全地区を指定しました。

■問い合わせ

県北広域振興局土木部河川港湾課 ☎ 0194・66・9689

基礎調査結果の公示図書
いわてデジタルマップ



■ のだスナップ集 ■



のだ場の道トレイル2022・Spring



野田小学校大運動会



被災写真復写作業



塩の道を歩こう会（春）



田んぼ体験事業



野田中学校体育祭

戸籍の窓口 (5月受付分 ※敬称略)

■ご冥福を祈ります
久慈 キミエ (88) 門前小路
北田 源太郎 (96) 北区

♡いつまでもお幸せに
(谷地 瑛太郎 上泉沢
齋藤 藍 青森県弘前市)

人の動き
男 1,992人 (+1)
女 2,095人 (+1)
計 4,087人 (+2)
世帯数 1,667世帯 (+3)
(人口、世帯数は外国人を含む)

事故などの状況
村内の交通事故 人身事故0件
物損事故1件
飲酒運転検挙者数 0人

駐在所だより

☆警察官B・警察事務採用案内☆
【警察官B】
大学卒業者を除き、昭和62年4月2日～平成17年4月1日までの生まれの人

【警察事務II種】
昭和62年4月2日～平成15年4月1日までの生まれの人 (学歴不問)

【警察事務III種】
大学卒業者を除き、平成13年4月2日～平成17年4月1日までの生まれの人

【受付期間】
7月1日(金)～8月5日(金)

【申込方法】
電子申請による申し込みとなります。詳細は、受験案内、岩手県警察ホームページをご覧ください。

野田駐在所長 藤原 匠 ☎78・2161

ホッとひといき…

小学校の大運動会、中学校の体育祭で写真を撮っていると、急にカメラのピントがぼやける現象が発生。故障かと思いきや児童生徒の頑張っている姿に込み上げるものが…卒業式は写真撮れないかもしれません。(日形井)

野田村男女共同参画推進協議会だより
～参加してみませんか、2022年度いわてサポーター養成講座～

岩手県男女共同参画センターでは、男女共同参画に興味・関心があり、男女共同参画に意欲のある方々を「男女共同参画サポーター」として養成し、男女共同参画の意識の向上と活動の促進を図っています。

<2022年度“自分が主役！”いわてサポーター養成講座>

- 受講方法 YouTubeでの動画配信視聴10講座
※うち任意・地域参集開催(大船渡市・盛岡市・花巻市)3講座
○動画配信時期 9月1日～令和5年1月10日
○募集人数 人数制限なし 参集講座は各回50名
○募集期間 6月初旬～7月25日(月) 17:00まで
○対象 県内に在住、勤務、在学中の人
○受講料 無料
○応募方法 専用申込フォーム https://form.gle/sr41hbbSGHW3pMBE7

詳細については、岩手県男女共同参画センターホームページに掲載されます。積極的な参加をお待ちしております。

※毎年6月はいわて男女共同参画推進月間です。この機会に、身近なところから男女がともに輝く心豊かな暮らしやすい地域について考えてみませんか。

■問い合わせ
住民生活課(協議会事務局) ☎78・2928



各種自衛官を募集します

Table with 3 columns: 募集種目, 応募資格, 受付期間. Rows include 航空学生(海上), 航空学生(航空), 一般曹候補生, 自衛官候補生.

※入隊時期により年齢要件が異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。

■問い合わせ
自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所 ☎0195・23・2529

プチよ市の日とは三陸鉄道がお得

三陸鉄道株式会社がお得な企画切符を発売します。毎月最終土曜日は三陸鉄道に乗って、村の「プチよ市」、普代村の「ジョイフルデー」を満喫しましょう!

- 企画切符の内容
下記セットを700円で販売
・久慈市～普代村間の1日フリー乗車券
・村共通商品券 500円分
・普代村共通商品券 500円分
○販売日 毎月最終土曜日(初回:6月25日)
○販売窓口 久慈駅、陸中野田駅、普代駅
○販売数 200セット限定
■問い合わせ
三陸鉄道株式会社 ☎0193・62・7000

「多重債務相談窓口」のご案内

東北財務局財務事務所では、借入金を返済することが難しくなった人やご家族、亡くなったご家族に借入金があり、対応に迷っている人からの相談に応じています。(盛岡財務事務所は、国の地方出先機関です)ので、安心してご相談ください。

- 所在地 盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎4階
○時間 午前8時30分～正午 午後1時～4時30分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
○その他 秘密厳守・無料
○相談専用電話 ☎019・622・1637
■問い合わせ
盛岡財務事務所 ☎019・625・3353

里親制度説明会・パネル展示開催のお知らせ

【里親制度説明会】
親の病気や虐待など、さまざまな理由で家族と暮らせない子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、養育する人を募集しています。

当日は参加費無料で、里親制度の説明のほか里親体験談、個別相談会などを実施しますので、ぜひご参加ください(事前の申込が必要です)。

- 日時 7月16日(土) 午後1時30分～4時
○場所 福祉の村 総合福祉センター 2階講堂・研修室(久慈市旭町7-127-3)
○定員 先着10人
○申込方法 7月8日(金)午後5時までに下記へ電話で申し込み

【里親制度パネル展示】

- 日時 6月17日(金)～7月8日(金)
○場所 久慈市情報交流センター YOMUNOSU 1階交流ホール(久慈市中央3-58)
■問い合わせ
岩手県福祉総合相談センター 里親担当 ☎019・629・9608

JICA海外協力隊2020年春募集中

今独立行政法人国際協力機構(JICA)では、JICA海外協力隊を募集しています。詳しくはJICA東北ホームページまたはお電話でお問い合わせください。

- ホームページURL https://www.jica.go.jp/tohoku/
■問い合わせ
JICA東北 ☎022・223・4772

マイナンバーカード休日臨時窓口をご利用ください

毎月2回、マイナンバーカード交付臨時窓口を開設しています。(各月の開設日は村のカレンダー、のんちゃんネットでお知らせしています)

この臨時窓口ではマイナンバーカードの受取のほか、カードの申請方法やマイナンバーカードの健康保険証利用に関する相談も受け付けます。

また、マイナポイント申込の支援も行っています。マイナポイントはご自身が利用するキャッシュレス決済サービスを選択することが必要(選択した決済サービスが対象外の場合もあります)ので、ご注意ください。)

なお、臨時窓口での相談の際はあらかじめ電話などでの予約をお願いします。

■問い合わせ
住民生活課 ☎78・2928

サマージャンボ宝くじを販売します!

今年も村内2か所で宝くじを販売します。お近くで購入できるチャンスです。お早目にお買い求めください。

宝くじの収益金は、市町村の災害対策や地域活性化の事業に活用されています。

- 売場
①観光物産館ばあぷる
②国民宿舎えびし荘

サマージャンボ7億円 (1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ3千万円 (1等3千万円)
7月5日(火)2種類同時発売!
公益財団法人岩手県市町村振興協会

令和3年7月、新事務所オープン!

(有) 桜庭石材店

お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください!

作業員・アルバイト募集中
・18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
・定員1～2名(詳しくは、面接にて)

野田村野田11-39-7
TEL 0194-78-2402(会社)
TEL 080-1667-4477(携帯)

この道70余年

お福来家
従業員随時募集しています
株式会社 のだファーム
住所 野田村大字野田20-10
電話 71-1179

本波塗装
屋根・外壁の塗装をお考えなら
屋根・外壁塗装・木部塗装
K-ペイント 代表 上川侑太
無料でお見積り致します!
〒028-7902
岩手県九戸郡野田村大字6-34-5
TEL 080-4515-4573

みんなの声・イラストコーナー



大沢智也さん (久慈市・7歳)



工藤羽流さん (久慈市・10歳)



小野寺隆真さん (新町・11歳)



大沢純真さん (久慈市・7歳)



中塚結愛さん (久慈市・10歳)



歩愛さん (久慈市・18歳)



館下ひなたさん (下内町・8歳)



Misakiさん (北区・27歳)

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください！

＜問題＞

5月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子の人数は？

- ① 3,936人 ② 8人 ③ 447人

■応募方法

はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて7月1日（金）までに下記担当まで送ってください！

〒028-8201 野田 20-14

未来づくり推進課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷ ①サーフィン（村の海でサーフィンしてる人いるよね）

■先月号の当選者

館下ひなたさん、工藤羽流さん



観光物産館ぱあぶるの
塩キャラメル
マドレーヌ（2個）が
3人に当たります！



～税の重要性について考える～

租税教室

4月25日、様似小学校で4～6年生を対象に租税教室が行われました。

これは浦河地方法人会青年部会が主催しており、児童に税の役割や重要性を正しく理解してもらい、税に関心を持ってもらうために行われています。

4年生の授業では、紙芝居による税金についての役割や学校の中で税金が使われているものについて、児童たちは話し合いました。

また、市街地地図づくりでは、地図にマグネット施設を張り付けて市街地を完成させ、その中で税金が使われている施設を考える授業を行いました。



市街地地図づくりをする児童